



DNW-20021 の概要

課題番号 : DNW-20021

課題名 : 損傷心筋の再生を機序とする心筋梗塞後心不全抑制薬の探索

主任研究者 (Principal Investigator) :

芦田 昇 (学校法人立命館 立命館大学薬学部)

課題番号 DNW-20021 では、損傷心筋の再生を機序とする心筋梗塞後心不全抑制薬の探索に取り組んでいる。

- 創薬コンセプト :
シグナル経路 X の制御によって非心筋細胞から心筋細胞へのリプログラミングを誘導することにより、虚血後心筋の線維化を抑制し心筋梗塞巣を縮小させる。
- ターゲットプロダクトプロファイル :
心不全の発症・増悪や慢性化が懸念される急性心筋梗塞患者を対象とし、非心筋細胞から心筋細胞へのリプログラミングを誘導することにより、線維化を抑制し心筋再生を促すことで予後を改善する。
- 創薬コンセプトの妥当性を支持するエビデンス :
以下のことが PI らにより明らかにされている。
1) 心筋梗塞モデルマウスにおいて非心筋細胞特異的に分子 X を過剰発現させると、心筋細胞へのリプログラミングが起こり、梗塞範囲と線維化領域が減少する。
- 最終目標 :
創薬コンセプトの検証

本資料は、創薬総合支援事業 (創薬ブースター) による支援の終了時の情報をもとに作成しています。